かせ 一明

日は

死ぬ身ではない

(Iコリント15:32)

りしようではないか。どううとおり「食べたり飲んだ

0)

のままなら、

パウロの言

すのだ。死が死で終わるも一つの明確な答えをもたら 毛な議論に対して、それは、 いう、終わることのない不一体どんなところなのかと

لح

εV

うことになってしま

うに語り、人々を惑わで天の国を見てきたか

釈をするも

たちが、



アシュラムとはインドの言葉で「退修」という意味で、スタンレー・ジョーンズ博士によって日本に紹介されたもの であります。祈りの生活をもってみ前に自らを整え、今日に於ける主のご委託にこたえんというのがその願いです。

2017. 5月第582

発行所 アシュラムセンター 523-0894 近江八幡市中村町 567-2 Tel 0748-33-4030 Fax 0748-33-8856

アシュラムセンターホームページ www.ashramcenter.ip

アシュラム誌編集委員会

01050-6-53772 アシュラムセンター

印 明文舎印刷商事 (株) 刷

ターの

出

すなわち れはイー

ことがある。

葉を、

ある牧師から聞

13

ジーと

たと思う

ょ

対し、果たしてそうなのだてが無になるということに 死こそ終わりであり、すべ

ているのかとか、天国とは復活した時に人はどうなっ 後、人はどうなるのかとか、 いかにも回りくどい言葉起こってきたというのだ。主の復活の出来事によって ろうかという疑問が、この のように思えるが、死んだ

瞑 るのです

の確かさに対する疑義が生味ではなく、イエスの復活を疑うという意 じてきたというのである。 こいう言 Ź ス た。そこで彼はわざわざ現のキリスト教年鑑の中に、沖縄のスト教年鑑の中に、沖縄のある教会だけが、異常に受ある教会だけが、異常に受ある教会だけが、異常に受いたを発見した。そこで彼はわざわざ現 者が復活しないなら、なぜ 地まで出向き、調べたとこ 死者のために洗礼など受け ろ、なんとその教会では「死 か」(Iコリ シト

中に捜すのか。あの方は、れる。しかし、その中にはないだろうか。「なぜ、はないだろうか。「なぜ、はないだろうか。「なぜ、はないだろうか。「なぜ、いったことに興味がそそらいったことに興味がそそらいったことに興味がそそらいったことに興味がそそらいった」と 復活はほんとうにあるのかうに私には思える。 どうか、 死んだ後その 肉体 Ŕ か

復活をめぐる、その不毛なまたあなたの抱く究極の死ちれない。あなたはどこにられない。あなたはどこにられない。あなたはどこにきを捜すのか。いつまで、その暗闇の中で怯え続けているのか。復活の主はおいるのか。

想

なかぜ ક っあ生 たのき の方 7 だはお 5 ے 2 れる に方 はを お死 ら者 れの な中

いに

復す

活のな

恵

まで入れて作った受洗者名 者数を申告していたと言う み出して、何万人もの受洗 み出して、何万人もの受洗 のだ。大真面目に死者の数 もに受け取り、クリスチ15:29)という言葉をま もまた、ある意味において、 ンになることなく亡くなっ ークのようだが、これ なんだかブラック

いう言葉をまと 考えるほど陥っ にはおられない 5 6 つ 復活の日の朝、 おら ない。 力 24 えば、それ

で終わ

りなの

で

か。死よ、お前のとげはどか。死よ、お前のとげはどか。死よ、お前のとげはどか。それたちの復活の主は勝れたちの復活の主は勝れた。私たちの復活の主は勝利された。そして死のをうだ、死のもが。死よ、お前のとげはどか。死よ、お前のとげはどか。死よ、お前のとげはどか。死よ、お前のとばはどか。死よ、お前のとばはどか。死よ、お前のとばはどか。死よ、お前のとばはどか。死よ、お前のとばはどか。死よ、お前のとばればない。死よ、お前のとばればない。 たちの只中におられるのたちの只中におられるのか。復活の主は、 をえてくださる。今まで、 をえてくださる。今まで、 が、全く確かなものでなく が、全く確かなものでなく が、全く確かなものでなく なり、恐れと不安の種で あったものが、取るに足ら あったものが、取るに足ら あったものが、取るに足ら ないものとなる。「死は勝 ないものとなる。「死は勝 ものとされたのだ。も共に、その勝利を 利を 味 わ

ヨークミニアシュラ

アのヨ シ 日 1 2 ユ米ク、月 加者30 ラム 合 18 同 教会で ン が持 *)* \ ッ 本 どたミタのれニン どた ユ 1

レたかきが小 ト時に のと聴聖都な 湖なく書会集 た。 常み喧り

いれち るる。 11 ちーア東てクのあろにろあム

てに熱畔っ非ののまい、なでた党み覧り 狂 が現たっ目のサれ静退た

ま





ニューヨークでの初アシュラム 感謝!!

ニューヨーク初めての家長会

い少あし ĺ る で 7 でも 0 あ 11 そ で 0)

幸がで続 きるがと な伝肝 らい要

としち

 \mathbf{H} 米 合 同 教 会

のを

回 教会アシュラムに参加 日系アライアン

受付の空、百々子夫妻重ね、遂にこの日が!

H

加八 コのタ 日月ス高ボサ L 夕 0) アナシュ日息 Ĺ · /\cong た。 あ ダウ る • 口後 ラかのサセ市藤 ムら家々] 隣 ラ接弥 で 口 十の 市の生

アシ で空た 、 気。 で者 日状バ 主いラ師今しい分かし ま 気 系態ルブ ジの回た学かれ、 ル榎は。びち、。 赤の緑ユ ラジル アの喧声 で の澄んだというイアン 九 ち 十六人 きルウ の合静フ Þ 騒 ときとなり À い聴 ア んから高だとこれを加で、に参加で、 を のミ つ が z 素時 リのら 7 力 ` 参高] 1 61 りら恵に加齢ろれし会

がくなない

私はよるない。

すみしし

私の

テ 題 ま はした。 マ 子に た。 聖書ヨ で先本 五 つに 来生か でする になる」 *)*\ ネ だい幹

ブ牧

ま

の分

ないまれた。

つ

て

ŋ

と主

た祈連みづの言世難のつ愛てどた組義通部はでまか十。 ら鎖たけ御さにが世にしないうとにで訳十のあしり七 せ祈くら言れ勝あはな合なのえ分しも二顔るた易章 て祷思れ葉まてる多りいされたつ名ぶブ。くを いのい信にしりがくなない、かれ。きでれラ人お三 つ名 ぶ ブ き で れ ラ かれ お イ日素しで □私ら □に □ ジ種話 口 工本晴たス語し。 ルの 互繋私ス語し 日なる ・た活てこ王すみ」」 ユ系似へ回し ロッシース たを勇れがで、「「いがは様はいポ本らつさけたを勇れがで、「「いがは様はいポ本らつさけた。歩気ら宣に苦こーにっぷの二講語語でぼいわ 下 分

ラ

NO

与え

だき \$

世さ創ジ界ら立、ア に五 ラ ア こ十モイ ラ スア イの 周 年教ン ア を会ス 0) が・ ス中 迎 教か 昨ル え、年一 団ら

ご献金者 敬称略 2月分 金山 良雄 橋本るつ子 沖田 朝子 引原 勝美 中谷 哲浩 山田 和子 築山 広子 吉川 禮子 内海 初子 貴子 後宮 俊夫 後宮 松代 榎本 和子 榎本てる子 同志社中学 校・高等学校 木村 良己 大阪聖書教室 阪神

ミニアシュラム 福岡聖書教室 山田 洋美 山岡 義明 高野 國昭 明石シオン 日本基督教 団郡山教会 伊達 知恵 伊達 平和 常任運営委員会 橘本 恵子 横山 宜和 渡辺美寿子 村瀬 俊夫 森戸 敬子 中田 勝康 鈴木 俊夫 多田真爱子 チャイム・ コンソート (池田 チャイムの会) 米田 康子



第14回ブラジルアシュラム 2017年 主題 十字架のことば、神の力 第一コリント 1章 18節

しの榎との 喜本は理 び 師 ア事 満 にシ長 す ユが 時 ラ 0 てムば 証 b 運れ 動た 重のこ

なたがれ立 ささ つた 実れま喜た の感正 りび 最 でに に達 し一聞涙は くが 者溢満 もれた 充声さ

路いレ美な 自 ビ 0 É る 力 約 1 ヂ 東をし F 献 Ź 交換し 7

たびんちゅ牧師と行く 沖縄平和巡礼の旅

主の平和

今年もアシュラムセンター主催「沖 縄平和巡礼の旅 | の季節がやってきま した。「平和」、「巡礼」、「旅」などの キーワードはなんだか堅苦しいイメー ジがありますが、決してそうではあり ません。それよりはむしろ沖縄を通し、 私たちを愛し、慈しんでくださる神様 にお出会いすることを、祈り求める旅 です。どうか、ご参加ください。全行 程車移動ですし、宿泊する場所もホテ ルを利用しますので、バリアフリー対 応です。ご安心ください。

アシュラムセンター主幹牧師 榎本恵 日程:2017年6月21日(水)~24日(土)3泊4日

- ◆1日目(21日)PM12:30 那覇空港集合 「第二外科壕跡 | 壕前の清掃活動と慰霊祭 平和の礎など南部戦跡めぐり
- ◆2日目(22日)午前:沖縄平和資料館見学(大 田昌秀元知事) 午後:サマリア人病院デ イケア詩の朗読会 夜:沖縄聖書教室
- ◆ 3 日目 (23 日) 伊江島・わびあいの里訪問 島巡り
- ◆4日目(24日)朝食後 那覇空港解散

費用:ツイン 60.000円 (ホテル宿泊費、食事、入館料、 フェリー代、レンタカー交通費含む) ※飛行機チケットは各自でお取り下さい。 お早目に。

定員:10名

榊原喜三郎 吉田すみゑ 榎本 小野 悦子 堺大浜 キリスト教会 山本 徳文 山本多賀世 63 □ ¥664,803 ヨセフ基金 橋本るつ子 常任運営委員会 アッちゃん シュラム君 吉田すみゑ

山本 弘子

吉田恵美子

植松喜美子

越智 千歲

上柿 京子

山田喜久子

香川 孝子

正岡リツコ 大内三枝子

黄金井静子 渡辺

野波 明子

趋子

安仲 喜多川啓子

温野

榎本 恵 榎本 康子

菅原 山崎 東子

会堂改築 梶原 道子 2口 ¥100.000

 $4\,\square$

¥12.350

¥777,153 感謝いたします

めぐみ幼稚園にて共に保育に携わった同年齢の同志。 …これまでお受け 榎本和子姉から、 今治教会にて榎本保郎牧師川添綾子姉(91歳)が のみもとに… センター常任運 した深いお交わりを心より御礼申 Ш 営委員 添姉へ追悼の手紙 が 3月 31 0 もとで、 H アシュラムの友に 天に召されました。 が粋(お) 二人は、 します。

アシュラム修道場生活記 その 4「たわしくん」 _{伊達 平和}

ある夜のこと。康子さんはとても疲れている中洗い物をしていた。黙々と洗い物を続ける康子さん。するとなんの拍子か、たわしが手元にコロンと転がってきたそうだ。何の気なしに声をかけてみる。「たわしくん、どこにいってきたの?」。答えるたわしくん。「ぼくねぇ、ちょっとそこまで遊びに行ってきたんだ」。たわしくんの声をきいてしまった康子さんは――その日はすぐに寝たらしい。

アシュラムセンターに集う人は一言でいうと「濃い」。その中でも康子さんはメルヘン担当であり、その勢いは留まることを知らない。このようないわゆる天然キャラの人にはなろうとしてもなることができない。どうしたら康子さんのような人が生まれるのか、神に出会うことがあれば聞いてみたい。そんな気にさえなる。もちろん、世界中の人が康子さんのようなキャラだと、それはそれで少々困ったことになるかもしれないが、「いや、もしかしたらそれがユートピアなのかもしれない」と思わせる不思議な力がある。

アシュラム誌に載せているイラストのカット も、書いているのは康子さんである。その何と も言えない和やかなイラストは、人々を引き付 けてやまない。アシュラムのロバのイラストは 2つある。アッちゃんと、シュラムくんである。

皆でニューヨークアシュラムにも行きました,シュラムくんってどの子かな?ちいろばクッキーの アッちゃん、



「どっちがどっちなんですか?」と聞けば、「どっちなんだろうねぇ。どっちがどっちだと思う?わかったら教えて」。終始こんな調子である。この返答を「癒やし」と受け取れる人はぜひアシュラムセンターに来て「やすこ体験」をするべきだと思う。存分に癒やされてほしい。るんるん福音食堂で手作りパンがでるときは、それは康子さんのパンである。パンだけでなくクッキーやロールケーキなど、康子さんのレパートリーは多い。機会があることにでてくるロバの形のクッキーはなんとも優しい味がする。

康子さんはよくパタパタとセンターの中を 走っている。アシュラム運動の様々な活動をす るために、全国のみならず海外にでていく「旅 んちゅ牧師」を支えるには、その後ろに多くの 仕事が控えている。大事な業は本当に隠されて いる。近くに住んで、毎日顔を合わせていても、 まだまだ気がつかないことが山ほどあるのだろ う。目に見えない、気が付かないからこそ、そ の背後で働いている神に毎日感謝をして生きる ことは、大切なことなのだと気が付かされる。 アシュラムは、自分が神に近づくのではなく、 神への聴従を通して「近づいてきてもらい」、 その恵みを分かち合う実践であるという。早天 祈祷会での康子さんの話から、どのような恵を うけているか、改めていうまでもない。感謝感 謝の日々である。

この修道場生活記も早いもので4回目を迎えた。普段ならオチを求めて書き出すのだが、今回は全く思いつかなかった。でも今回は「出オチ」があるからいいかと思っている。康子さんの「たわしくん」のエピソードは、アシュラムのメルヘン担当康子さんの鉄板ネタとして語り継がれることだろう。最後に小ネタを一つ。7月19日は康子さんの誕生日であるが、奇遇なことに筆者と同じ誕生日である。曰く「7月19日会をしよう」。そういうことで、アシュラムセンターには「7月19日会」という新しい不思議が加わったのであった(ただし開催は未定)。

アシュラムセンター修道場Facebookページができました! https://www.facebook.com/ashram.monastery/ 生活記「番外編」や修道場の風景をお楽しみください。

「主のみ手に支えられて」

使徒13:36前半(口語訳)

(第42回年頭アシュラム 奨励 要約)

榊原 喜三郎

そんな時に地方の小さな群れから「来年の4 月から来ていただけませんか」と言う招きを受 けました。私達はこの招きを受けた時、 99.999%反対でした。それは今住んでいる所こ そが、神様のみ心の所だと信じていたからです。 暖かくて、静かで、ご近所の方の中にも聖書に 耳を傾けて下さる方が与えられ、これからとい う時でした。

しかし私が35才、長男が3才、長女が10か月 の時、やっと天職を見つけたと思っていた時で したが、長年勤めた会社もやめ、まだ神学校に 入れるという何の保証もなかったのに、家も売 り、神学校の近くの家に引っ越して行くことが 出来たのも、そして何度お断りしても「どうし ても」ということでしたので、二人で神様に祈っ て行く中で、そこに行くようにと示された時、 「はい」と、素直に招きに応答することが出来 たのも、どんな時も喜んで、神様のみ心に従わ れた、イエス様の心に押し出されたからに他な りません。

そして2005年5月、さっそく日本基督教団の 教会としての設立の手続きを始め、2006年9月、 日本基督教団の教会としての設立式と、私の牧 師就任式をもつことが出来ました。けれども1 年後、難聴がひどくなり、牧会が難しくなった ので、2007年8月、その教会を辞任と同時に引 退することになりました。突然のことでしたの で、これから先どうしようかと思っていた時、 神様の不思議な導きにより、マラナ・タ教会時 代の牧師館へ再び戻ることが出来ました。40才 の時に牧師になり、26年半余りの牧会生活には、 いろんな事がありましたが、これまで牧師をさ せていただけたのも、神様がイスラエルの民に 「私は服従せずに反抗する民に、終日私の手を 差し伸べていた | (ロマ10:21) とみ言葉にあ るように、神様が私にも愛の手を伸べていて下 さったからであり、また多くの方々の励ましと 背後の祈りがあったればこそであることを覚 え、心から神様に感謝しました。

羊飼いだった少年ダビデは神様からイスラエ ルの王として選ばれ、やがて神の民イスラエル 民族を統一します。彼は神様のための住まい、 エルサレム神殿の建設を心から願いましたが、 神様から「これまで多くの戦いで血を流して来 たので | と止められます。

そのためソロモンが神殿を建てれるように準 備を整え、その子ソロモンに託しました。聖書 は、この波乱万丈の生涯を送ったダビデを私た ちに紹介する時、使徒13:36前半(口語訳)を みると、「ダビデは、その時代の人々に神のみ 旨に従って仕えた」と、たった一言で紹介して います。私はこの所を読みながら、神様が30年 以上の間、「枚方市駅の近くに教会を」という 祈りに答えて、この小さき者を選び、遣わして 下さり、一つの所に20年以上牧会することが出 来たこともあり、自分達の土地建物の取得から 始まり、会堂の献堂式と第二種教会マラナ・タ 教会の設立式、更に宗教法人格を取得、新会堂 の建築、そして教会墓地の建立など、教会形成 にともなう一つ一つのステップを一通り体験さ せていただけたこと、そして「枚方市駅の近く に教会を」という祈りに基づいて、神様のみ旨 に従って、仕えさせていただけたことを、心か ら感謝します。

わ つ 和 10 に あ れ 平 9 を の 私 捧 宣 さ 大 ア な い 種 い の ロ ブ メ の 回 を る和月合なたげ教っきシ てがる。 スラリ中の海 アにわいちれたい関ニー ジカに シはせて もれたい関ラ画る今40ユンルニもシで てめる心ムをこれる。たる田 交さ平カう のユ て友 年ラゼ

イースター ローズ姉妹

でユあュー書 ラ神いの未いに を運思とこ前ムル . 一戸で、 こう。 とう。 い本せに、] 平 開 祈のて 日のてかか のる集 日 てクに、 和催国今祈こ り福く 大本大花れれ系 今で、ア告今記 がさ際年りとか、も音だ変のき開たて人

あ き

T



5月のアシュラムなど 第50回 熊本(復興)アシュラム 096 - 242 - 1650(熊本エミナース 集会後被災地訪問) 竹内一臣兄 4(木) 奉仕者 榎本恵師 木下理師 第25回 盛岡・秋田アシュラム Tel 019-636-0285 3 6K) (盛岡[ロデム]) Fax 019-618-2447 5金 奉仕者 橋本るつ子姉 角谷晋次師 第37回 関東青年アシュラム 3 (JK) 048 - 768 - 3001(バイブルホーム) 森戸敬子姉 5余 奉仕者 溝口勝幸兄 福岡聖書教室 092-607-8251 (博多クリオコートホテル PM 1:30) 樋口栄子姉 奉仕者 榎本恵師 0748 - 33 - 4030常任運営委員会 11(未) (アシュラムセンター) アシュラムセンター 第16回 新潟一日アシュラム 0250-23-2697 (敬和学園高校チャペル) 13(土) 吉澤昭男兄 奉仕者 加々美要師 ちいろば牧師記念チャペルタ礼拝・愛餐会 0748-33-4030 (PM 5:00) アシュラムセンター 奉仕者を榎本恵師 大阪聖書教室 0748 - 33 - 403016(火) (大阪クリスチャンセンター AM10:30) アシュラムセンター 奉仕者 榎本恵師 第4回 北陸・金沢アシュラム 19金 076 - 241 - 4409(石川県青少年総合研修センター) 石田哲夫兄 20年 奉仕者 榎本恵師 静岡聖書教室 0748-33-4030 22月 (旧·英和女学院宣教師館 PM 2:00) アシュラムセンター 奉仕者を榎本恵師 0748 - 33 - 403023(火) (御茶ノ水クリスチャンセンター4FAM10:30) アシュラムセンター 奉仕者を榎本恵師 桜美林リトリートアシュラム 0748 - 33 - 4030(桜美林大学荊冠 PM 2:30) 23(火) アシュラムセンター 奉仕者を榎本恵師 カフェちいろば聖書入門講座 075 - 643 - 2476(京都·伏見区深草 PM 1:30) 246K) みんなのカフェちいろば 奉仕者 榎本恵師 センター聖書教室 0748 - 33 - 4030(アシュラムセンター AM11:00) 26金 アシュラムセンター 奉仕者 榎本恵師 第17回 愛知一日アシュラム 0562 - 47 - 0528(日本バプテスト連盟名古屋キリスト教会) 溝□勝幸兄 奉仕者 岩波久一師

6月のアシュラム予定

埼玉一日アシュラム

日時 6月13日(火) 場所 上尾キリスト教会 参加費 1,000円 奉仕 岩波久一師 申し込み 秋山信夫師 048-726-2208

第43回 加太アシュラム

日時 6月15~17日(木~土) 場所 加太国民休暇村参加費 23,000円 奉仕 榎本栄次師申し込み 西川武師 072-445-8235

第7回 札幌一日アシュラム

日時 6月20日(火) 場所 北海道クリスチャンセンター 参加費 3,000円 奉仕 岩波久一師 申し込み 吉田すみゑ姉 011-561-7951

たびんちゅ牧師と行く沖縄巡礼の旅・沖縄聖書教室 日時 6月21~24日(水~土)

第42回 教職アシュラム

日時 6月27~29日(火~木) 会場 霊性センター 奉仕 村瀬俊夫師 申し込み 本田英一師 042-373-2577



みことば



日本キリスト教団 西川口教会牧師(埼玉)

金田 佐久子

「主イエスに聴く

マタイ福音書第6章より」 (1) 1~4節

主イエスは、人が追い求めている事柄を まことによくご存じです。「イエスは、何 が人間の心の中にあるかをよく知っておら れた | (ヨハネ2:25)。主の御言葉がわた しを照らし出します。主イエスの御言葉に 聴くとき、人に「見てもらおうとして」(1 節)、「人からほめられようと」(2節)と いう思いがあることを知らされます。人が 見てくれた、ほめてくれた、それでもう報 いを受けたから、天の父のもとで報いをい ただけない。そのときわたしは、神の御心 に背く偽善者になってしまう。とんでもな いことです。そんなとんでもないことを、 知らず知らずのうちに犯してしまう。主の 御前で、さらに御言葉に心を深く探られて いきます。まことに心の底に「人から認め られたい」という根深い渇きがあり、自分 に固執している自分がいることに気づきま す。

そんなわたしが「右の手のすることを左の手に知らせてはならない」(3節)という生き方ができるでしょうか。善い行いを 人目につかせないで、自分の目からも隠し、 地上の生涯を終えるまで隠し通していく、 そんな生き方ができるでしょうか。

主は言われます。「いったいあなたの持っているもので、いただかなかったものがあるでしょうか」(コリント -4:7)。いいえ、ありません。わたしが献げるものはすべて主からいただいたものです。そして、「信じます。信仰のないわたしをお助けください」(マルコ 9:24)と、今、祈ります。

5.....a

2017 年 7 月以降のアシュラム予定	
7月22日	天上の友を憶える日礼拝
9月1~2日	新潟アシュラム
9月17~18日	九州アシュラム
9月25~27日	第 14 回 国際正義・平和アシュラム in 神戸 沢知恵 さんコンサート 森下辰衛氏 (三浦綾子記念文学館特別研究員)講演
10月2~3日	山陰アシュラム
10月11~13日	第5回 日光オリーブの里アシュラム
10月27~28日	第 18 回 愛知一泊アシュラム
11月6~7日	第 30 回 札幌アシュラム
11月21~23日	第 42 回 京浜アシュラム
11月23~24日	第 41 回 阪神アシュラム(一泊)